

# シュレッダ 保証書

品名	スーパー・サイレント・シュレッダ クロス M3525X / マイクロ M3525M
品番	GSHM3525X / GSHM3525M
保証期間	お買い上げから1年間

当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき  
無償修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または当社へお申し出ください。

お客様	住所
	電話番号

## 個人情報のお取り扱いについて

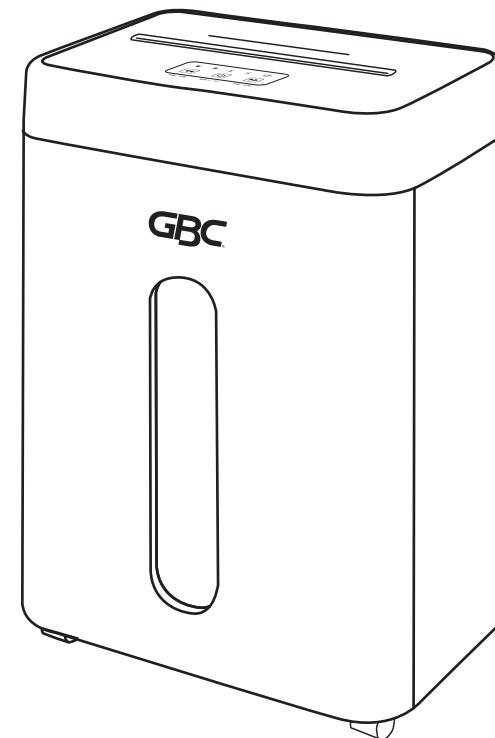
本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。  
お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託をする保安会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございます。  
その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。

お買い上げ日	
--------	--

販売店	住所・電話番号

## スーパー・サイレント・シュレッダ クロス M3525X マイクロ M3525M

### 取扱説明書・保証書



# はじめに

このたびは、GBC製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後まで  
お読みください。本取扱説明書は必ず保管してください。

## 目 次

ご使用上の注意	2-4
内容物の確認	5
ご使用の前に	6
各部の名前とはたらき	7-8
細断能力	9
ご使用方法	10-15
電源の入れ方	10
紙を細断するとき	10
CD/DVD・カードを細断するとき	11
シュレッダの使用後は	11
紙詰まりを起こしたとき	12 (オートリバース・手動/逆転モード)
本機が停止したとき	13 (オートカットオフ機能)
ゴミを捨てるとき	13
お手入れ方法	14
こんな時は	16
製品仕様	17
保証とアフターサービス	
保証書	

## 安全上の注意・警告 表示の意味

### ！ 警 告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### ！ 注 意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

行ってはならない内容を示しています。

行なわなければならぬ内容を示しています。

## ご使用上の注意

### ！ 警 告



絶対に可燃物のスプレー式潤滑剤を機械内部に噴射したり、エアゾールを紙投入口から噴射しないでください。



シュレッダの紙投入口、カッター部、ダストボックス等にスプレー噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダのON-OFFスイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等に引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。



危険ですので、カッター部には手を触れないでください。また、投入口や排出口には指を入れないでください。



マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



危険ですので小さなお子様自身の使用、または小さなお子様がいらっしゃる環境での使用は絶対にしないでください。

マシン内部にカッターがあり、けがをする恐れがあります。



ネクタイ・ネックレス・衣類が引き込まれないようにしてください。

万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかつた部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動をさせて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



髪が引き込まれないようにしてください。

けがをする原因になる恐れがあります。万一引き込まれた時は電源を切って、引き込まれた部分と引き込まれなかつた部分の境で切り離してください。次に、電源を入れて逆転作動をさせて引き込まれたものを取り除いてください。引き込まれたまま電源を切らずに、逆転作動させたり、無理に引き戻すことは絶対に避けてください。



**濡れた手で電源プラグを扱わないでください。**

感電の恐れがあります。



**電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。**

**また、コードの上に重いものをのせたりしないでください。**

火災、感電の恐れがあります。



**ご自分で分解、改造、修理をしないでください。**

感電や思わぬけがをする恐れがあります。



**ボタン電池は投入しないでください。**

故障・発火の原因となります。



**万一、煙が出たり、変な臭いがするなど、異常な状態になりましたら、使用を中止して、電源プラグを抜いてください。**

火災、感電の恐れがあります。



**必ず商用電源 (AC100Vの家庭用電源) に接続してください。タコ足配線はしないでください。**



## ⚠ 注意



**本機は紙の細断専用機です。他の目的に使用しないでください。**

故障の原因となります。

粘着物は投入しないでください。OHPシート・カーボン紙・ノンカーボン紙・感熱紙・厚紙・通帳の表紙・封筒(糊がついているため)・ポリ袋・布・ビニール・フィルム・ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは細断に適しません。投入しないでください。  
クリップ・ピン・ステープル等は必ず取り除いてから投入してください。



**頻繁に「正転」⇒「逆転」を繰り返さないでください。**

モーター故障の原因となります。



**本機の上に物をのせたり、腰掛けたり、のったりしないでください。**

けがをする原因になる恐れがあります。



**冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。**

火災、感電の恐れがあります。



**本機に水などをかけないでください。**

火災、感電の恐れがあります。



**清掃時にシンナー・ベンジン等の化学薬品は使用しないでください。**

変色・変形・傷などの原因となります。



**傷つきやすい床やフローリングで使用する際は敷物の上に置く等してご使用ください。**

本体を引きずったりしますと傷がつく場合がございます。



**本機は必ず水平で安定した場所に設置してください。**

シュレッダは重心が高い位置にあるため、不安定な場所に設置すると転倒やケガをする原因となる恐れがあります。  
万一、転倒した際は、必ず電源を切って適切に処理してください。



**必ず最大細断枚数以下の枚数でご使用ください。**

故障の原因となります。



**細断くずがダストボックス窓の7割付近まで溜まったら早めに細断くずを捨ててください。**

細断くずが巻き上がり、故障の原因となります。



**ゴミを捨てる時、ご使用にならない時、移動する時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**

火災、感電の恐れがあります。



**電源プラグを抜く時は、必ずプラグ部を持って抜いてください。**

火災、感電の恐れがあります。



**必ずコンセントの近くで本機を利用し、電源プラグが容易に着脱できるように、コンセントの近くにものをおかないでください。**

火災、感電の恐れがあります。

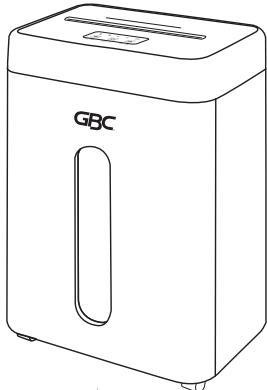


**150V以上では使用しないでください。**

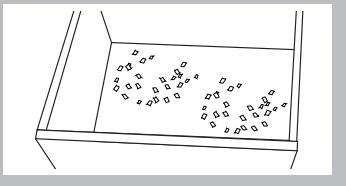
## 内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱されています。

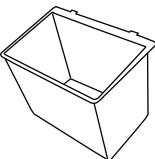
### ■ シュレッダ本体



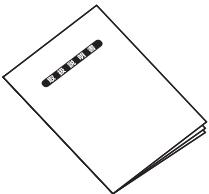
※出荷時に細断テストを含む製品検査を実施しています。細断テスト後、細断くずの除去を行っていますが、ダストボックスや本体に少量残っている場合があります。ご了承ください。



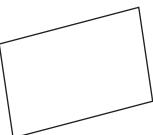
### ■ メディア専用ダストボックス



### ■ 取扱説明書(保証書付き)



### ■ シュレッダ使用の注意書き



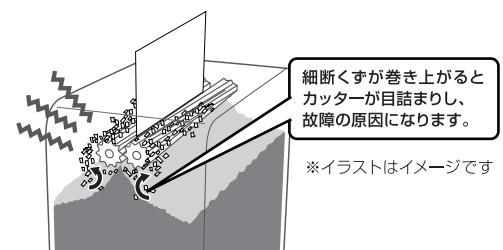
## ご使用の前に

### 細断不可アイテム



### 細断くずはこまめに捨てる

細断くずが溜まっている状態で細断し続けるとカッターの回転によって細断くずがカッターユニット内に巻き上がってしまいます。巻き上げられた細断くずは押し固められ、やがて回転動作の抵抗となり、細断力の低下につながりますので、細断くずはこまめに捨ててください。



# 各部の名前とはたらき

## メディア投入口

ここから細断するCD・DVD/カードを投入します。

## オートスタートセンサー

細断するものがセンサーを通過すると、センサーが反応してカッターが自動的に回転します。  
細断が終わるとカッターは自動的に停止します。

## 紙投入口

ここから細断する紙を投入します。

## 細断くず満杯センサー ON/OFFスイッチ

冬場の乾燥や機密性の高い環境では、静電気により細かな細断くずが舞い上がり「細断くず満杯センサー」が反応してしまう場合があります。  
その場合はOFFにして細断くずの量に注意しながらご使用ください。

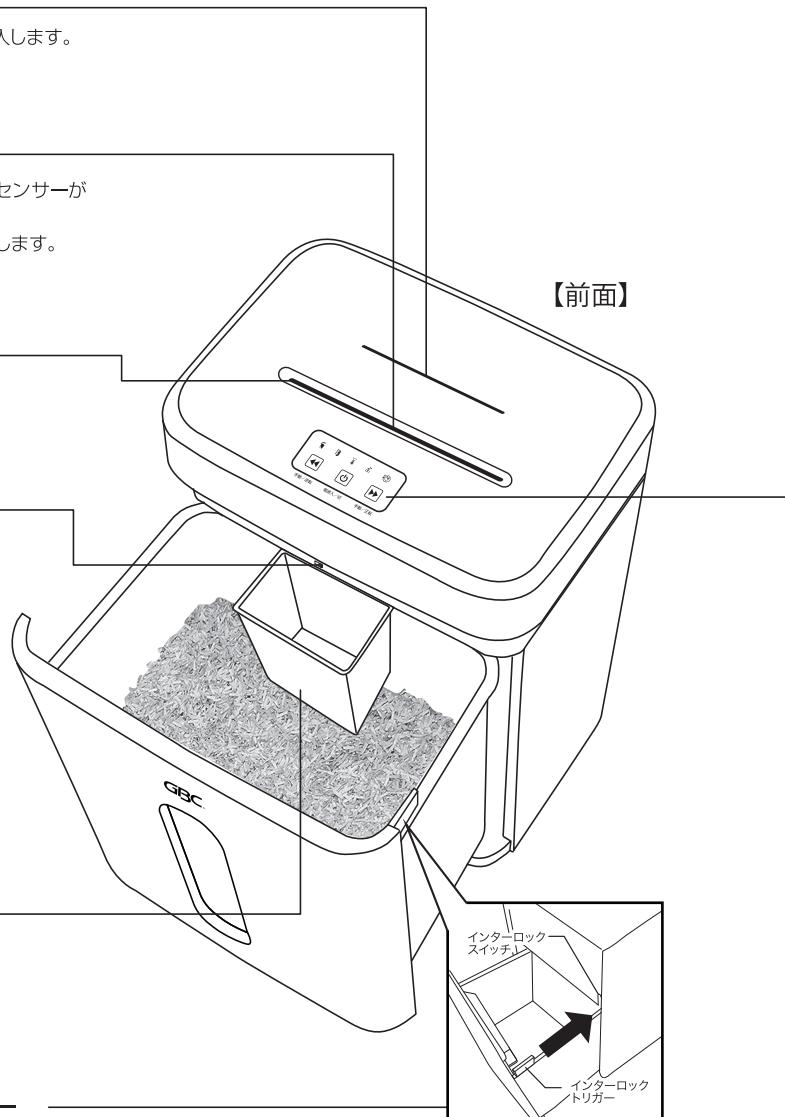
「ON」 「OFF」

## ダストボックス& メディア用ダストボックス

CD/DVD、カードを細断する際は、付属のメディア用ダストボックスをご使用ください。

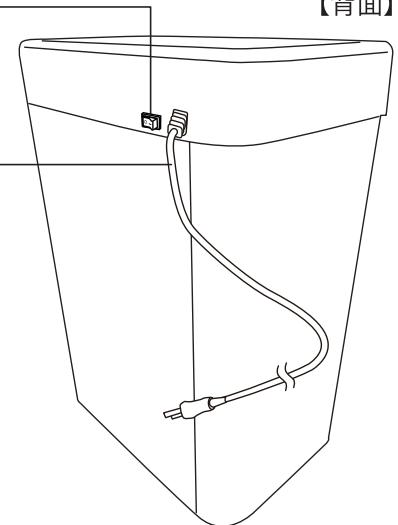
## インターロックスイッチ/トリガー

マシンキャビネットとダストボックスが正しくセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。



## 主電源スイッチ

主電源スイッチを押して、電源を入(ー)/切(○)にしてください。



## 電源コード

必ずAC100Vのコンセントに接続してご使用をお願いします。  
また、タコ足配線は火災の原因になりますのでおやめください。

## 警告ランプ/操作ボタン

とびら開きランプ  
ダストボックスが正しくセットされていない場合は、点灯します。

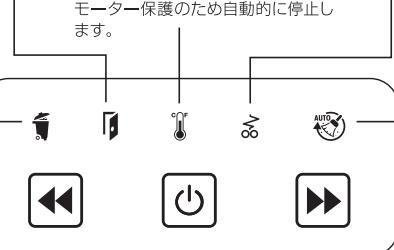
オーバーヒートランプ  
連続細断時間を超えて使用すると、モーター保護のため自動的に停止します。

逆転/紙詰まりランプ  
紙詰まりを起こした場合、トラブルを防ぐために逆転/紙詰まりランプが点灯して異常を知らせます。

細断くず満杯ランプ  
ダストボックスが満杯になるとランプが点灯します。

クリーニングランプ  
自動クリーニング中にランプが点滅します。

手動/逆転ボタン  
紙詰まりを起こしたときは、「手動/逆転」ボタンにタッチしてカッターを逆回転させて詰まつたを取り除いてください。



電源ボタン  
電源ボタンにタッチすると、オン、オフができます。

手動/正転ボタン  
ボタンにタッチすると、カッターが正転します。

# 細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の細断枚数を必ず守ってください。  
**過剰投入は故障の原因になります。**

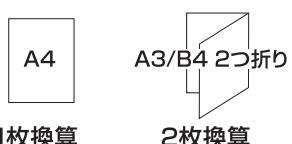
種類	紙類		CD/DVD・カード
カットタイプ サイズ	クロスカット 4×38mm	マイクロカット 2×12mm	4分割
投入幅	220mm	220mm	125mm
最大 細断枚数	A4コピー用紙 17枚 (50Hz/60Hz)	A4コピー用紙 9枚 (50Hz/60Hz)	1枚 (50Hz·60Hz)
定格 細断枚数	A4コピー用紙 15枚 (50Hz/60Hz)	A4コピー用紙 8枚 (50Hz/60Hz)	1枚 (50Hz·60Hz)

※紙質や湿度等により、細断枚数は異なります。

最大細断枚数：10回連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙・細断率90%以上)  
定格細断枚数：定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー用紙・細断率90%以上)

## 定格細断枚数について

投入口に入らない大きいサイズの紙類を2つ折りにする際は1枚までとし、その場合は2つ折りにした書類は2枚換算となります。2枚以上を重ねて細断すると紙詰まり等の故障の原因となりますのでご注意ください。



例  
A4 + A3  
A4:3枚 A3:1枚  
2つ折り = 5枚換算

# ご使用方法

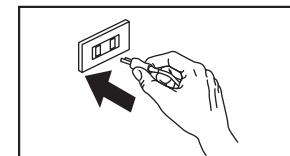
## とびら開き警告機能

とびらが開いている場合は、とびら開きランプが点灯し、お知らせします。  
必ずとびらをしっかりと閉めてからご使用ください。

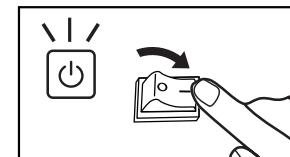


## 電源の入れ方

- 1 電源プラグをコンセント(AC 100V)に差し込んでください。

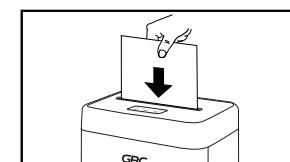


- 2 本体背面上部にある主電源スイッチをオン(一)にしてください。  
電源ボタンが点灯し、自動細断が可能になります。

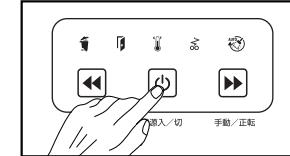


## 紙を細断するとき

- 1 投入口にあるオートスタートセンサーを通過するようにまっすぐ紙を投入してください。  
細断が終了すると、自動的にカッターが停止します。



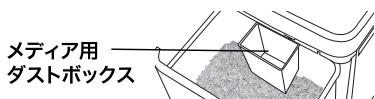
- 2 細断が終了してからしばらくすると電源がオフになります。細断を再開する時は再度電源ボタンを押してください。



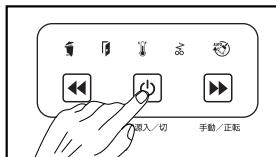
# CD/DVD・カードを細断するとき

## メディア用ダストボックス

CD/DVD・カードを細断する際は、付属のメディア用ダストボックスをご使用ください。



- スイッチパネルにある「電源ボタン」にタッチしてください。電源ボタンが点灯し、自動細断が可能になります。



- CD/DVDを細断する際は、1枚ずつ投入口へ投入してください。

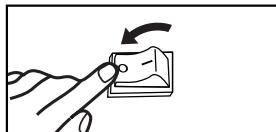


- カードを細断する際は、横向きにして1枚ずつ投入口へ投入してください。

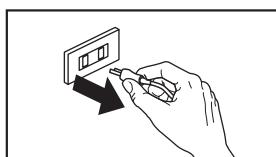


## シュレッダの使用後は

- マシン背面にある主電源スイッチを「切(○)」にしてください。



- シュレッダを長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



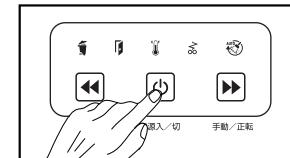
## 紙詰まりを起こしたとき (オートリバース・手動/逆転モード)

### オートリバース機能

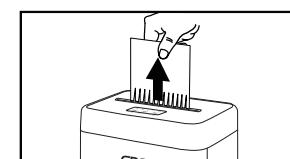
本機は過負荷防止機能により、モーターが過負荷状態になると自動的に逆転し、詰まつたものを投入口から排出します。その後、出てきた紙を引き出してください。引き出した後は、自動細断が可能になります。



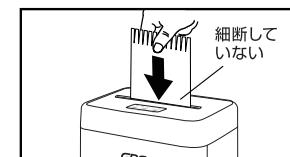
- それでも紙詰まりが解消しない場合は、「手動/逆転」ボタンにタッチして、カッターを逆回転させてください。



- 詰まつた紙を引き出してください。  
※紙詰まりが解消しない場合は「手動/正転」と「手動/逆転」を繰り返します。



- 紙を引き出したら詰まつた紙の量を減らして、細断していない方向から投入口にまっすぐ入れて細断してください。



### ！注意



モーター保護のため、頻繁に細断 ⇄ 逆転を繰り返さないでください。故障の原因となる場合があります。



必ず最大細断枚数を守ってご使用ください。

# 本機が停止したとき（オートカットオフ機能）

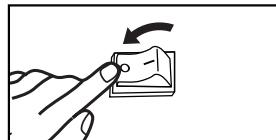
## オートカットオフ機能

本機はモーター保護のためオートカットオフ機能が働きます。定格時間以上の連続運転を続けると、オーバーヒートランプが点灯して自動的に停止します。

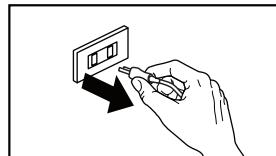


定格時間以上の連続運転を続けると、自動的に停止します。

- 1** この機能が働いた際は、必ず主電源スイッチを「切(○)」にしてください。



- 2** 電源プラグをコンセントから抜いてください。約50分後に使用することができます。

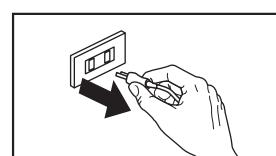


冷却中に上記の手順で電源を切った状態にしないと、復帰後、**急にカッターが回転して大変危険です。**

## ゴミを捨てるとき

細断くずがダストボックスの窓の、7割付近まで溜まりましたら、早めに細断くずを捨ててください。  
紙詰まりを起こし、故障の原因となります。

- 1** 電源プラグをコンセントから抜いてください。



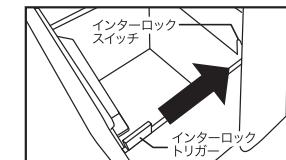
**2**

ダストボックスを本体から引き出し、ゴミを処分してください。



**3**

ゴミを捨てた後、インターロックトリガーがインターロックスイッチを押し込むようにしっかりとセットしてください。

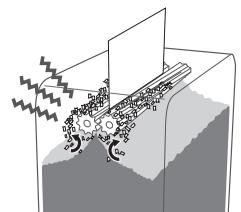


※ダストボックスが正しくセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。  
インターロックスイッチ／トリガーを破損しないよう、ていねいにお取り扱いください。

**警告** 機械が停止中であってもカッター部には絶対に手を触れないでください。

**注意**

細断くずはこまめに捨ててください。  
細断くずが溜まっている状態で細断し続けると、カッターの回転によってカッターユニット内に巻き上がって押し固められ、回転動作の抵抗となるため、細断力の低下につながります。



## お手入れ方法

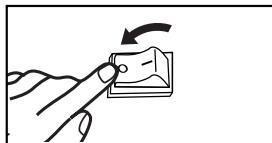
### オートクリーニング機能

- 細断を一定回数繰り返すとクリーニングランプが点滅し、自動でクリーニングがスタートします。  
※クリーニングランプが点滅している間はクリーニングが優先になります。

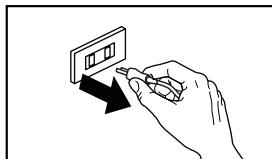


**1**

マシン背面にある主電源スイッチを「切(○)」にしてください。

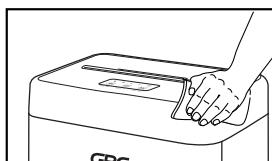
**2**

電源プラグをコンセントから抜いてください。

**3**

やわらかい布でから拭きをしてください。

※汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。



## 警 告

- ご自身で分解、改造、修理を絶対にしないでください。  
感電や思わぬけがをする恐れがあります。
- 可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダ機構部に噴射したり、エアゾールを紙投入口から噴射しないでください。マシン内部で引火し、爆発や火災の恐れがあります。
- 機械が停止中であってもカッター部には絶対に手を触れないよう、充分ご注意ください。

## 注 意

- シンナー・ベンジン等化学薬品は変色・変形・傷などの原因となりますので使用しないでください。

### カッターのメンテナンス

カッターの性能を維持するために、シュレッダに投入するだけで簡単に使用できるメンテナンス用潤滑油「**シュレッダ用メンテナンスシート(別売)**」を利用することをお勧め致します。



## こんな時は

### 動かない

電源プラグが正しくコンセントに入っていますか? ..... P10

電源プラグを正しくコンセントに入れてください。

主電源スイッチが入っていますか? ..... P10

マシン背面にある主電源スイッチを「入(一)」にしてください。

細断するものが投入口中央を通過していますか? ..... P10

投入口中央にあるオートスタートセンサーを通過するように、紙をまっすぐに投入してください。

ダストボックスがしっかりと本体にセットされていますか? ..... P14

ダストボックスがきちんとセットされていない場合は、安全のために本機は作動しません。

### 細断できない

紙を多く入れすぎていませんか? ..... P9

一度に細断できる枚数をお確かめください。定格枚数以上の枚数を投入しようとすると、紙詰まりを起こして細断が停止します。枚数を減らして再度、細断していない側から投入してください。

投入口の幅より大きな紙を入れていませんか? ..... P9

紙を取り除いたのち、小さい幅にして細断してください。

紙を斜めにして入れていませんか? ..... P12

紙を取り除いたのち、まっすぐに投入してください。

### 細断中に止まった

紙詰まりを起こしていませんか? ..... P12

かみこんだ紙を取り除いてください。

オートカットオフ機能が働いていませんか? ..... P13

通常の使用を超えて連続細断したり、紙がかみこんだ状態で放置すると、モーター保護のため自動的に停止します。電源プラグを抜き、50分以上冷却してください。再び使用することができます。

# 製品仕様

製品名	スーパーサイレントシュレッダ	
	クロス M3525X	マイクロ M3525M
品 番	GSHM3525X	GSHM3525M
投入幅	クロスカット	マイクロカット
細断サイズ	4×38mm	2×12mm
定格時間	10分運転(50分休止)	
投入幅	220mm(A4)	
細断速度	1.8m/分(50Hz/60Hz)	1.7m/分(50Hz/60Hz)
本体サイズ	幅:377 × 奥行:282 × 高さ:540mm	
質量	10.1kg	9.7kg
電源	AC100V, 50Hz/60Hz	
定格消費電力	230W	250W
紙		
最大細断枚数	17枚(50Hz/60Hz)	9枚(50Hz/60Hz)
定格細断枚数	15枚(50Hz/60Hz)	8枚(50Hz/60Hz)
CD・DVD／カード		
最大/定格細断枚数	1枚(50Hz/60Hz)	

最大細断枚数:

10回連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー紙、細断率90%以上)

定格細断枚数:

定格時間連続で細断することができる枚数。(64g/m<sup>2</sup>・A4コピー紙、細断率90%以上)

# 保証とアフターサービス

保証書は内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

販売店印及びお買い上げ年月日の記入の無いもの、または購入証明(レシート等)を確認できない場合は無効となりますのでご注意ください。

保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき無料修理または交換いたしますのでお買い求めの販売店、または当社へお申し出ください。

(1)保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- ・ 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- ・ お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
- ・ 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
- ・ 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
- ・ 本書、または購入証明(レシート等)の提示が無い場合。
- ・ 本書のお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

(2)本機は専門業者様の業務用途には適しません。

(3)ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。

(4)本書は日本国内においてのみ有効です。

(5)本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

(6)補修用性能部品の保有期間は製造終了後5年間です。同等機種との交換により修理対応とさせて頂く場合もございます。

(7)製造終了後5年を超えると、修理対応を終了いたします。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

## 修理やアフターサービスについてのお問い合わせ

 [jp.service@acco.com](mailto:jp.service@acco.com)

 **050-3785-6053**

平日 9:00-17:20  
(12:00-13:00 を除く)